

## 主な相談事例

### 【相談事例1】 高齢者の相談(外貨の両替)

イラク通貨「ディナール」に両替すると好条件で日本円に再度両替できるとのダイレクトメールが届いた後、電話でも説明があって、すっかり信じ込み4,000万円も契約してしまった。その後、販売会社や両替の約束をした業者と連絡がとれなくなってしまったが、どうしたらよいか。  
(契約当事者 70歳代/女性)

### 【相談事例2】 若者の相談(タレント養成教室)

インターネットで探した芸能事務所の面接を受け、合格したところ、高額なタレント養成教室の契約を勧められた。レッスンを受けながら仕事のオーディションを受ければよいと言われ、契約書に署名してしまったが、支払いが困難なので解約したい。  
(契約当事者 20歳代/男性)

### 【相談事例3】 「金融商品」に関する相談

信託会社を名乗る業者から、特定企業の社債を買いたいと保有していないかとの電話があり、後日、その企業から社債のカタログやパンフレットが送られてきた。地域貢献のため住民に優先的に社債の案内をしている、上場すれば株に転換することもでき、社債購入金額によって利率も変わると記載されており、2口20万円を購入した。その後、配当日になっても利息が払い込まれず、不審に思いその企業へ問い合わせたが連絡がとれない。  
(契約当事者 80歳代/女性)

### 【相談事例4】 「危害」に関する相談

まつ毛エクステの施術を受けた。施術中から目に痛みがあり、その旨訴えたが数時間で治ると返答するだけであった。翌日も痛みがひどく、白眼の下半分が真っ赤に充血したため眼科で受診すると、白眼の部分に接着剤が入って傷になっている、場所によっては大変なことになっていたと言われた。エクステ店に苦情を伝えたが対応が悪く、今後の不安。どう対処すればよいか。  
(契約当事者 30歳代/女性)

### 【相談事例5】 「架空・不当請求」に関する相談

無料と思ったアダルトサイトにパソコンでアクセスし、ボタンを2、3回押したらいきなり登録完了となった。有料であることを確認できる画面はなかった。料金請求画面が消しても消しても立ち上がってきて、支払期限がカウントダウンされる。誤って操作してしまったと業者に電話で伝えたが、払えと言われた。支払わなければならないのか。  
(契約当事者 40歳代/男性)